No. 367

英検準1級 リーディング超絶チートシート(大問別の解き方・時間配分)

準1級のRは「語彙で粘らず、長文の言い換えで取る」が鉄則。90分の配分、語彙の捨て方、抽象化された選択肢の見抜き方を1枚に。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 書く→要約→大問1→2→3の順。ライティング40分を先に確保
2. 大問1は1問33秒。数問落としても他で取り返せる
3. 大問3の正解は本文の言い換え・抽象化が多い。語の一致だけで選ばない

◆ 形式と時間配分(R・W 90分)

大問	問題数	目安時間	ペース
1 短文の語句空所補充	18問 (1)〜(18)	10分	1問33秒
2 長文の語句空所補充	6問 (19)〜(24):A・B 各3問	12分	1パッセージ6分
3 長文の内容一致選択	7問 (25)〜(31):A 3問、B 4問	26分	[A]11分／[B]15分
4 英文要約	60〜70語	18分	—
5 英作文(意見論述)	120〜150語	22分	—
見直し	—	2分	語数とマークだけ

準1級こそ「ライティングから」

R・L・Wは各750点で均等。ライティング2題はリーディング31問と同じ満点を持つ。頭が元気なうちに**英作文→要約→大問1→大問2→大問3**の順で解くのがおすすめ。開始1分で表紙に終了時刻を書く。10:30開始なら 英作文10:52／要約11:10／大問1 11:20／大問2 11:32／大問3 11:58／見直し12:00。

◆ 大問1(語彙):粘らない6つの鉄則 6

☐ 1 1問33秒、知らなければ5秒

知っている語なら5秒で選ぶ。4つとも知らない時は5秒で勘でマーク。数問落としても長文・ライティングで取り返せる。ここで時間を使うと長文とライティングが崩れる。

☐ 2 空所の前後2語の相性

準1級でも決め手は**コロケーション**。動詞＋名詞、形容詞＋名詞の組み合わせとして自然かを見る。

> The new policy is expected to ＿＿＿ public criticism. → draw
> 新しい政策は世間の批判を招くと予想されている(draw criticism)

☐ 3 文の論理で意味の向きを決める

although / despite は「予想に反する」、so / thus は「原因→結果」。前後の内容の関係から空所の意味の向きを決める。

> Despite his ＿＿＿ manner, he was actually very kind. → brusque
> ぶっきらぼうな態度とは裏腹に、彼は実はとても親切だった

☐ 4 語根で意味を割る

知らない語は接頭辞・語根・接尾辞に分ける。完全な意味はわからなくても、プラスかマイナスか、動きの方向くらいは決まる。

☐ 5 句動詞は粒子のイメージ

out＝取り除く・最後まで、off＝離す・防ぐ、through＝通り抜ける・最後まで。粒子のイメージは手がかり。最後は句動詞全体の意味と文脈で決める。

> The deal fell ＿＿＿ at the last minute. → through
> その取引は土壇場でだめになった

☐ 6 選択肢の知っている語から消す

4つのうち2つ知っていれば、それが入らない理由を確かめて消す。残り2つの二択なら、文のプラス・マイナスで決める。

◆ 語根で割る:準1級の語 17

	パーツ	意味	例
☐	**bene-**	良い	benevolent 慈悲深い
☐	**mal-**	悪い	malfunction 故障
☐	**ob-**	逆らって	obstruct 妨げる
☐	**pro-**	前へ	prolong 長引かせる
☐	**ex- / e-**	外へ	exempt 免除された
☐	**sub-**	下に	subordinate 下位の
☐	**cede / ceed**	行く	precede 先行する
☐	**spect**	見る	in retrospect 振り返ると
☐	**dict**	言う	contradict 矛盾する・反論する
☐	**vert / vers**	向ける	divert (注意・資金を)そらす
☐	**tract**	引く	detract from 〜を損なう
☐	**pel / puls**	押す	compel 強いる
☐	**ject**	投げる	eject 追い出す
☐	**mit / miss**	送る	transmit 伝える
☐	**cred**	信じる	credible 信用できる
☐	**fid**	信頼	confide 打ち明ける
☐	**-cide**	殺す・切る	pesticide 農薬(害虫などの駆除剤)

◆ 準1級で狙われる句動詞 16

	句動詞	意味	イメージ
☐	**fall through**	(計画が)だめになる	通り抜けて落ちる
☐	**iron out**	(問題を)解決する	しわを伸ばす
☐	**phase out**	段階的に廃止する	段階を追って外へ
☐	**stave off**	食い止める	棒で払いのける
☐	**weed out**	取り除く	雑草を抜く
☐	**rule out**	除外する	線を引いて外す
☐	**single out**	選び出す	1つだけ外へ
☐	**pan out**	うまくいく	否定文で使うことが多い

☐ **chip in**	(お金・力を)出し合う	少しずつ入れる
☐ **bank on**	当てにする	銀行のように頼る
☐ **drag on**	だらだら長引く	引きずり続ける
☐ **own up to**	(非を)認める	自分のものと認める
☐ **come down with**	(病気に)かかる	病気が下りてくる
☐ **brush up on**	磨き直す	ほこりを払う
☐ **follow through on**	最後までやり遂げる	最後までついて行く
☐ **talk down to**	見下して話す	上から下へ話す

◆ 大問2(長文の空所):6分で3問 5

① **タイトルと第1段落で論点**
何の話か、何と何が対立しているか(賛成と反対、従来の説と新しい説)をつかむ。

② **空所の文の主語を確かめる**
空所に入るのは「誰の考え・何の結果」か。主語を取り違えると、内容は正しくても答えがずれる。

③ **空所の前後の具体例をまとめる**
選択肢が長い時は、前後の具体例を一言でまとめたものが答え。具体→抽象の変換を探す。

④ **つなぎ語は論理の関係で**
前後を一言ずつにまとめ、逆接・因果・譲歩・対比・同様のどれかを決めてから選ぶ。

⑤ **入れて段落ごと読み直す**
段落全体の流れに合うかを確認。合わなければ二番手と比べる。

◆ 準1級のつなぎ語

働き	語句	見分け方
逆接	Nevertheless / Nonetheless	前を認めた上で、それでも
譲歩	Admittedly ～, but	確かに～だが(相手の意見を一度認める)
因果	Consequently / Thus / Hence	前が原因、後ろが結果・結論
対比	Conversely	前と逆の方向の関係
同様	Likewise / Similarly	前と同じことが別の例でも言える
強調	In fact / Indeed	前を強める。意外な事実を出すこともある
譲歩	That said	とはいえ(前を少し打ち消す)
連鎖	In turn	今度はそれが次の結果を生む
皮肉	Ironically	期待と逆の結果

◆ 大問3(内容一致)の鉄則 5

☐ **① 設問→段落の順**
設問1つを読み、該当しそうな段落を読む。A(3問)は3段落、B(4問)は4段落前後に1問ずつが基本の対応。

☐ **② 設問の固有名詞・年代を目印に**
人名・地名・年代・研究者は本文を探す目印。見つけたら、その前後2～3文を精読する。

☐ **③ 誰の意見かを区別する**
筆者・研究者・批判する人の意見が混ざる。some critics / supporters / the researchers の後で、誰の考えかに印をつける。

☐ **④ 選択肢は本文の「抽象化」**
本文の具体的な出来事が、選択肢では一般的な言葉でまとめられることが多い。語の一致ではなく、選択肢全体の意味で照らす。

☐ **⑤ However・But の後を優先**
通説を述べてからひっくり返すのが準1級の長文の型。答えは逆接の後の「新しい見方」にあることが多い。

◆ 言い換え変換表:具体→抽象 13

本文	選択肢の言い方	意味
☐ **could not find jobs**	faced unemployment	職が無い
☐ **the number dropped sharply**	a significant decline	大きく減った
☐ **did not believe the results**	were skeptical of the findings	結果を疑った
☐ **became well known abroad**	gained international recognition	海外で広まった
☐ **cost far more than expected**	proved more expensive than anticipated	予想より高くついた
☐ **people nearby complained**	local residents objected	住民が反対した
☐ **was shown to be wrong**	was disproved	誤りとわかった
☐ **made it possible for A to do**	enabled A to do	可能にした
☐ **caused**	led to / resulted in	引き起こした
☐ **had little effect**	was largely ineffective	ほとんど効果なし
☐ **the law was changed**	legislation was revised	法律が改正された
☐ **worries about safety**	safety concerns	安全面の懸念
☐ **copied**	imitated / replicated	まねた・再現した

◆ 誤答の作られ方(大問3) 6

☐ ✕ ~~本文の専門用語が入っているだけで選ぶ~~
○ **選択肢の内容全体が本文と合うか確かめる**
本文の語を流用して中身をずらすのが誤答の定番

☐ ✕ ~~some を most にした選択肢を見逃す~~
○ **量・頻度の語を本文と比べる**
範囲を広げると本文と言っていることが変わる

☐ ✕ ~~同時に起きた2つを因果関係と読む~~
○ **because / led to が本文にあるか確かめる**
本文に無い因果をつくるのが典型

☐ ✕ ~~批判する人の意見を筆者の意見として選ぶ~~
○ **誰の考えかを主語で確かめる**
意見の持ち主のすり替えは準1級に多い

☐ ✕ ~~本文に無い比較(more than など)を信じる~~
○ **比べている対象が本文にあるか確かめる**
勝手な比較を足すと誤答になる

☐ ✕ ~~前半だけ合っている選択肢を選ぶ~~
○ **後半の時期・結果まで照らす**
途中から内容をずらして作ってある

2級と準1級の決定的な違い

2級の言い換えは主に「類義語への置きかえ」。準1級は「抽象度を上げる言い換え」が増える。本文の「店が閉まり、若者が町を出た」が、選択肢では **economic decline(経済の衰退)** になる。具体的な出来事を一言の名詞にまとめる練習が、準1級の長文対策の近道だ。

なぜ「抽象化」が見抜ける？

読解は単語を照らし合わせる作業ではなく、頭の中に「何が起きたか」という意味の模型(状況モデル)を作る作業だとされる(Kintsch 1998)。段落ごとに一言で要点をまとめながら読むと、この模型ができ、言葉が違っても同じ意味の選択肢を選べる。

◆ 確認テスト

1 The negotiations ＿＿ on for months before an agreement was finally reached.
a dragged　b weeded　c phased　d staved

2 The company plans to ＿＿ out its old models over the next three years.
a phase　b pan　c own　d chip

3 The plan seemed perfect. ＿＿, it failed because of a lack of funding.
a Consequently　b In turn　c Nevertheless　d Likewise

4 本文 Many experts did not believe the results. の言い換えは？
a Experts ignored the study.　b Experts produced the results.
c Many experts were skeptical of the findings.
d Experts repeated the study.

5 obstruct の ob- が表すのは？
a 良い　b 逆らって　c 前へ　d 下に

◆ 原田英語の英検アプリ

英検準1級 超絶道場
リスニング・リーディング・ライティングのオリジナル演習とAI採点。
haradaeigo.com/pre1-ultimate/

英検直前チートシートくん
前日～試験10分前に見る判断と型のまとめ。
haradaeigo.com/eiken-cheat/

◆ 解答

1 dragged drag on＝だらだら長引く
2 phase phase out＝段階的に廃止する
3 Nevertheless 期待と逆の結果＝逆接
4 Many experts were skeptical of the findings. skeptical＝疑っている
5 逆らって 道に逆らって置く＝妨げる

参考資料 日本英語検定協会:準1級 試験内容／日本英語検定協会:英検CSEスコアとは

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。

原田英語.com

ほかのチートシート(全439本・無料)